

2007年 6月15日

第13回日本トライアスロン選手権東京港大会：関東ブロック推薦選手選考追加（代替）基準

J T U関東ブロック協議会
会長 奈良島 信泰

「第13回日本トライアスロン選手権東京港大会(2007年10月21日開催予定)」の関東ブロック推薦選手選考大会であった「第12回関東トライアスロン選手権大会(2007年6月10日)」の中止に伴い、以下を第13回日本トライアスロン選手権東京港大会の関東ブロック推薦選手選考の代替基準といたします。

1. 推薦対象選手

- 1) 「関東ブロック各加盟団体登録選手」
- 2) 「日本学生トライアスロン連合登録選手(J T U登録番号の県番号が関東ブロック7県の選手)」

2. 選考対象大会 / 基準

- 1) 「2007日本スプリント選手権幕張大会(2007年7月 8日)」
上位男女各2名
- 2) 「第18回東京都トライアスロン選手権大会(2007年7月29日)」
上位男女各8名

3. 学連登録選手の推薦

- 1) 学連登録選手の推薦は、上記2大会合計で最大男女2名とする。
- 2) 幕張大会からの学連登録選手推薦は男女各最大1名とする。
- 3) 幕張大会で1名推薦された場合は、東京都選手権大会では推薦は最大1名とする。幕張大会で学連登録選手の推薦がなかった場合、東京都選手権大会での推薦は最大2名とする。

4. ロールダウン

- 1) 推薦対象選手で、推薦辞退もしくは別途出場資格を取得(エリート強化指定認定、ジャパンランキング20位以内、日本学生選手権6位以内)した選手がいた場合、ロールダウンを実施する。
- 2) ロールダウンは、銚子大会(9月30日)が終了しジャパンランキング確定後、下記優先順位にて実施する(学連登録選手へのロールダウンは上記3の範囲内で実施する)。
幕張大会でロールダウンがあった場合、幕張大会での次点者にロールダウンする。
東京都選手権大会でロールダウンがあった場合、東京都選手権大会での次点者にロールダウンする。
- 3) ロールダウンでは、関東ブロック登録1位選手より男子+8%、女子+10%のカットオフタイムを設定する。

5. 特例事項

- 1) 以上による選考基準にて対応できない事項が発生した場合は、J T U関東ブロック協議会がJ T U強化本部および選手委員会と協議し決定する。
- 2) 本選考基準による最終調停は、J T U理事会に委ねるものとする。

なお第12回関東トライアスロン選手権大会(6月10日)出場選手の皆さんへの参加費についてのご対応につきましては、別途個別に出場選手の皆さんへご連絡いたします。

以上